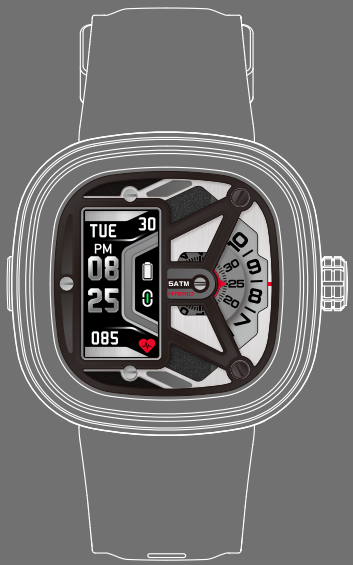


HYBRID 2

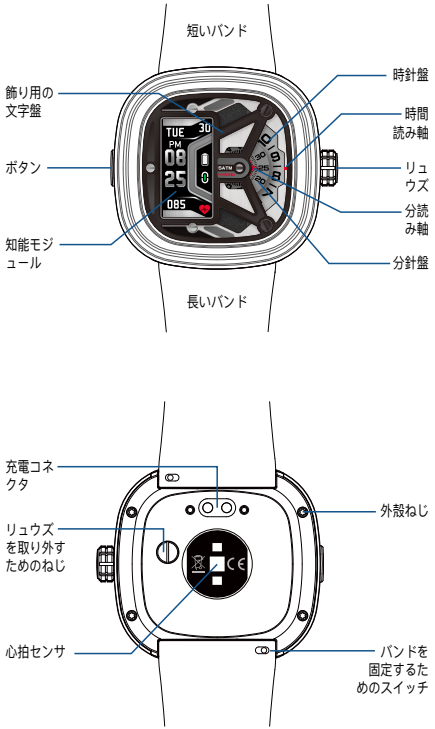
User Manual

English • Deutsch • Русский • España • Português
Italiano • 日本語

Content

English	01
Deutsch	15
Русский	29
España	43
Português	57
Italiano	71
日本語	85

腕時計の概観

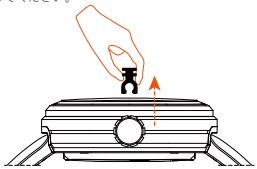


初めて使用するときは、時計と心拍センサーの保護シールを外してください。

時計の針の時間

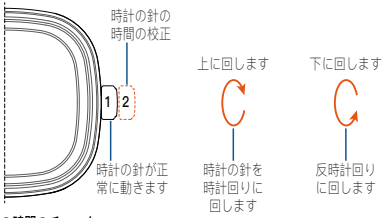
使用前

初めて使用するときは、りゅうずに固定されている一時停止器を外し、次の操作で時計針の時間を調整してください。



時計の針の時間を直します

りゅうずを2段目まで引っ張り、時計の針盤は計時を一時停止して校正状態に入り、りゅうずを回して時計の針盤の時間を修正し、再び時計の冠を1段目に戻し、時計の針盤が正常な計時を開始します。



時計の針の時間のチェック

時計の針盤は時計回りに周期的に動きます。**時間読み軸**が**時針盤**に正対する数字が1または1~2の間であれば、現在時刻は1時であり、**分読み軸**が**分針盤**に正対する目盛りは現在の時刻の分です。

1時００分

1時５２分

- 腕時計には秒針がなく、運転中に時計の針盤が1分ごとにジャンプする。
- 石英時計の芯に使われているボタン電池は、スマートモジュールと独立し、3年間持続して使用できる。 ボタン電池の交換が必要な場合は、マニュアルを持って専門の時計修理店に相談してください。

以下のすべての機能操作ガイドは、腕時計の知能モジュール(画面表示機能)のみを対象としています。 時計の針の計時機能については、このマニュアルの**時計の針の時間**を参照してください。

オン/オフ

オン

- 時計が切れた状態で、**時計のボタンを長押し**すると、知能モジュールが起動します。
- 腕時計がオフの状態で、充電器に接続して充電すると、知能モジュールが自動的に起動する。

オフ

電源を入れた状態で、時計の画面を**シャットダウン画面**に切り替え、**ボタンを長押し**して知能モジュールをシャットダウンします。

シャットダウン画面

知能モジュールの電力がなくなると自動的にシャットダウンし、ボタンを押しても電源が入らなくなるので、充電器に接続して腕時計を充電して電源を入れてください。

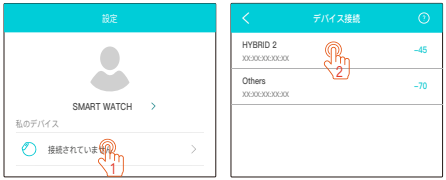
携帯電話に接続します

アプリのダウンロードとインストール

携帯電話アプリケーション市場またはApp Storeで最新バージョンの「**H band**」アプリを検索し、インストールしてダウンロードしてください 。または、下の2次元コードをスキャンして、H Band アプリをダウンロードしてインストールしてください。

携帯電話に接続します

- H Band アプリを開き、**データパネル**で" **接続デバイスをタ**"をクリックするか、または「**設定**」>「**接続されていません**」をクリックすると、アプリが自動的に腕時計を検索してブルートゥースの名称をリストし、「**HYBRID 2**」をクリックすると、接続が成功してから腕時計のメイン画面に接続済みアイコン( )が表示されます。
- 腕時計でデバイスのパスワードをリセットした場合、接続デバイスのリストで「**HYBRID 2**」をクリックし、アプリにデバイスパスワードを入力してから腕時計に接続できます。 デバイスパスワードのリセットまたはクリアする方法について、このマニュアルの**デバイスパスワード**に参照してください。



- 接続するときに、携帯電話のブルートゥースをオンにしていることを確認し、腕時計をできるだけ携帯電話に近づけてください。
- H Band は Android 4.4またはIOS 8.0以上の携帯電話システムと互換性があります。

データストア

登録アカウントを使用してH Bandアプリにログインすることをお勧めします。データは同期されクラウドサーバにアップロードされます。アカウントなし登録を選択すると、データは携帯電話にのみ保存されます。

デバイスのバインディング

H Band アプリを開き、「**設定**」>「**私のデバイス**」をクリックし、**バインディング機器**のスイッチをクリックしてください。そして腕時計のデータが同期されクラウドサーバにアップロードされます。そうしない場合、データは携帯電話にのみ保存されます.

画面制御

ボタンの操作

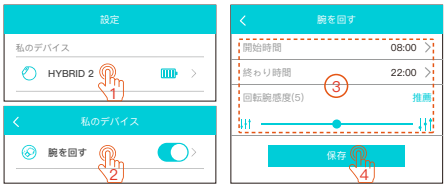
- 腕時計のボタンを短く押すと、スクリーンの画面が循環に切り替わります。
- 腕時計のボタンを長押しすると、現在のインターフェイス機能のサブインターフェイスに入ることができ、現在のインターフェイス機能を実行することもできます。

画面を明るくします

- 消灯状態で、**短くボタンを押す**と画面が3秒間点灯します。
- 消灯状態で、アプリの腕を回して画面を明るくする機能をオンにすると、通常に腕時計を装着して**腕を内側に回したり手を上げたり**すると、自動的に画面が3秒間点灯します。

腕を回して画面を明るくする設定

手首を回して画面を明るくする機能はデフォルトでオンになっています。 H Band アプリを開き、「**設定>私のデバイス>腕を回す**」をクリックして、腕を回して画面を明るくする設定をオンにする時間帯と感度に入り、「**保存**」をクリックします。**腕を回す**のパネルスイッチをクリックして、機能をオンまたはオフにします。



画面の消灯

画面が点灯した後、3秒以内に操作がないと自動的に消灯します。 状態を問わず消灯画面から再び画面を点灯すると、メイン画面の表示に戻ります。

腕を回して画面を明るくする設定の感度を下げると、腕時計の消費電力を相対的に下げることができます。

デバイスのパスワード

腕時計の初期パスワードは「**0000**」であり、腕時計のデバイスパスワードをリセットした後、腕時計がアプリに接続されたときにデバイスのパスワードを入力する必要があります。

デバイスのパスワードのリセット

H Band アプリを開き、[**設定**]>[**私のデバイス**]>[**デバイスのパスワードをリセット**]をクリックし、[パスワードのリセット]画面で古いパスワードと新しいパスワードを入力し、[**パスワードの再設定**]をクリックして設定を確認します。

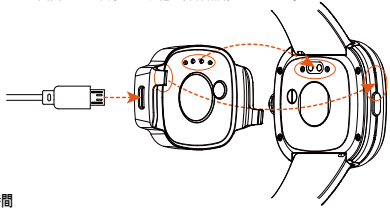
デバイスパスワードのクリア

デバイスパスワードを忘れた場合は、腕時計の画面を**睡眠測定画面**に切り替えて、**ボタンを6秒長押し**すると、デバイスパスワードが初期パスワードにリセットされます。

腕時計の充電

充電

腕時計に充電器をしっかりと接続し、アイコンが表示されるまでマイクロUSB充電ケーブルで充電器と電源を接続してください。 充電中にボタンを押して腕時計を動かす場合はメイン画面だけが表示され、他の操作無効であります。



充電時間

2時間以内に腕時計をフル状態まで充電でき、スクリーンの充電アイコンが動的から静的に変化すると、フル充電されたことを意味します。 フル状態になったら、充電器をすぐに切ってください。

低電力状態

時計の電気量が6%未満になると、時計は振動して低電力状態 を提示します。 低電力の場合の消灯状態で、ボタンを押すと、低電力アイコンが点滅してメイン画面に入ります。 低電力状態の場合、メッセージと着信注意は画面に内容だけを表示し、振動で注意しません。

- 定格出力電圧5Vと定格出力電流1~2Aの充電器または電気USBインターフェイスを使用して腕時計を充電してください。
- 金属接点が汚れたり、水が入ったりするための短絡やその他のリスクが生じることを防ぐために充電前に充電口を乾くまで拭いてください。

運動測定

時計を正しく装着すると、日常活動のステップ、距離、カロリーデータが自動的に記録されます。 運動データは、次の2つの方法で表示できます。

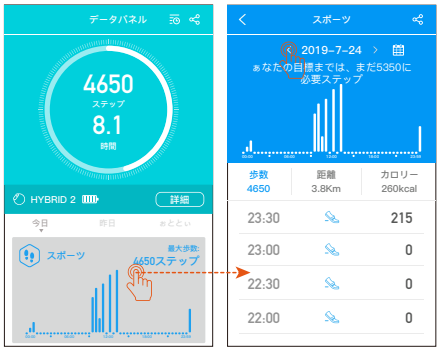
その一

ボタンを押して時計の画面を対応する機能画面に切り替えると、その日のステップ、距離、カロリーデータをチェックすることができます。

歩数　距離　カロリー

その二

APPデータパネルでは、目標の達成状況と過去3日間の運動データをチェックできます。 **[データパネル]>[スポーツ]**をクリックして、詳細データと履歴データを表示できます。



- アプリでリアルタイムの運動データをチェックするには、アプリと腕時計の接続を正常に保つ必要があります。
- 毎日0時に当日の運動データを自動的にクリアします。

運動モード

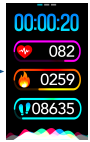
運動モードをオンにすると、腕時計は運動時間、心拍数、カロリー、ステップを記録し、手動で運動を一時停止することができます。 アプリでは、運動履歴、データの詳細、曲線をチェックできます。

腕時計の運動モード

ボタンを押して腕時計の画面を**運動モード**画面に切り替え、**ボタンを長押し**して運動を開始します。

運動モード

長押しで開始



運動データ

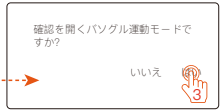
長押しで一時停止

長押しで続ける

長押しで停止する

アプリ運動開始

H Band アプリをクリックし、**運動>ブレスレット運動>スタートボタン**をクリックし、ポップアップのダイアログで「**はい**」をクリックすると、腕時計は運動モードに入ります。 アプリで運動を終えることができ、運動を一時停止するには腕時計側で操作する必要があります。 アプリで運動記録を始めるには、腕時計と正常に接続しなければなりません。



GPS運動

H Band アプリをクリックし、**運動>GPS運動>スタートボタン>開始**をクリックし、GPS運動が始まります。GPS運動機能は腕時計とは独立して使用され、運動軌跡、距離、時速、スピード、カロリーを記録することができます。

- 運動モードをオンにすると、腕時計が長時間非運動状態にあると判定すると自動的に運動を終了します。
- 腕時計側は過去3回の運動データしか保存しません。 腕時計にアプリを接続すると、運動データが自動的に携帯電話にアップロードされます。
- GPS運動を使用するには携帯電話の測位機能をオンにする必要があります。

運動の詳細をチェック

H Band アプリを開き、**運動>ブレスレット運動**をクリックし、運動画面でチェックしたい記録をクリックして対応する運動**データの詳細**画面に入ります。「**運動**」>「**GPS運動**」をクリックすると、GPS運動の履歴や詳細データが表示されます。

心拍数測定

リアルタイム計測

- 腕時計を正しく装着し、ボタンを押して腕時計の画面を**心拍数測定**画面に切り替え、腕時計が心拍数を測定し始めます。 測定中60秒以内に腕時計を操作しない場合は自動的に消灯します。
- 腕時計を正しく装着し、H Bandアプリをクリックし、データパネルの「**詳細**」ボタン>**心拍数ボタン**をクリックし、アプリが測定あ画面に入り、**スタートボタン**をクリックすると、腕時計は心拍数を測定し始める同時に消灯します。

心拍数測定

自動測定

心拍数自動測定をオンにすると、腕時計は30分ごとに心拍数を自動的に測定します。心拍自動測定機能はデフォルトでオンになっています。 H Band アプリをクリック、**「設定」>「私のデバイス」>「スイッチ設定」>「HR自動 モニタリング」**をクリックして、機能をオンまたはオフにします。

心拍数警報

心拍数が設定上限を超えると、腕時計が振動し、心拍数警報画面が表示されます。

H Band APPをオンにし、**「設定」>「私のデバイス」>「心拍数警報」**をクリックして、**心拍数警報**をオンにしてください。 心拍警報をクリックして、心拍警報の上限値を設定します。

心拍数警報

自動心拍測定、自動血圧測定、心拍警報をオフにすると、腕時計の消費電力を下げることができます。

心拍数データのチェック

H Band アプリの**データパネル**の心拍数カードで当日の心拍数曲線を調べ、データパネルで**心拍**をクリックして、詳細データと履歴データをチェックすることができます。

血圧測定

リアルタイム計測

• 腕時計を正しく装着し、ボタンを押して腕時計の画面を**血圧測定**画面に切り替え、腕時計が血圧を測定し始めます。 測定中75秒以内に腕時計を操作しないと自動的に消灯します。

• 腕時計を正しく装着し、H Band アプリをクリックし、データパネルの「**詳細**」ボタン>**血圧ボタン**をクリックし、アプリの測定画面に入り、**普通>スタートボタン**をクリックすると、腕時計は血圧を測定し始める同時に消灯します。

血圧測定

個人モード

血圧の個人モード、腕時計はあなたが入力した基準値で血圧測定を校正して、より正確な血圧データを取得します。 血圧個人モードをオンにすると、腕時計の血圧測定画面に「**P**」アイコンが表示されます。

H Band アプリをオンにして、**設定>私のデバイス>血圧プライベートモード**スイッチをクリックして、**血圧プライベートモード**をオンにします。 血圧個人モードをクリックして、日常血圧の基準値を設定します。

個人モード

自動測定

血圧自動測定をオンにすると、腕時計は10分ごとに血圧を自動的に測定します。 H Bandアプリをオンにし、「**設定**」>「**私のデバイス**」>「**スイッチ設定**」>「**BP自動モニタリング**」をクリックして、機能をオンまたはオフにします。

睡眠測定

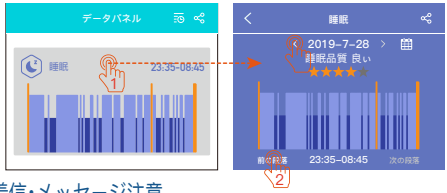
腕時計をつけて眠ると、腕時計は自動的に睡眠時間、覚醒時間、深い眠りと浅い眠りの時間、目覚める回数を測定します。

• ボタンを押して腕時計の画面を睡眠測定画面に切り替えると、その日の睡眠時間をチェックすることができます。

睡眠測定

• H Band アプリをクリックし、**データパネル**をクリックすると、**睡眠**にその日の睡眠データが表示されます。 [**データパネル**]>[**睡眠**]をクリックして、詳細データと履歴データが表示されます。

• 睡眠中に長い目覚める時間が存在すると、その日の睡眠データは複数のセグメントで記録され、睡眠詳細画面の**前の段落**または**次の段落**をクリックすると、異なる期間の睡眠記録が表示されます。



着信・メッセージ注意

• H Band アプリを開き、「**設定**」>「**私のデバイス**」>「**メッセージアラート**」をクリックし、**スイッチボタン**をクリックして注意が必要なアプリ、メール、電話をオンにします。

• アンドロイド携帯電話はH Band アプリで**設定>ヘルプセンター**をクリックし、ヘルプガイドに従って関連する携帯電話権限を設定してください。

着信注意

腕時計は正常に接続され、H Bandは着信通知をオンにしています。携帯電話から着信があると、時計が振動して電話番号や名前を表示します。腕時計のボタンは、携帯電話の着信音を静かにしたり、電話を切ったりするのを制御します。

着信注意　着信消音　着信拒否

メッセージ注意

腕時計は正常に接続されており、H Bandの対応するAPP注意をオンにしています。携帯電話のステータスバーに新しいニュースが来ると、時計が振動してメッセージの内容を表示します。短くボタンを押すと画面をめくってメッセージをチェックすることができ、メッセージの内容の最後の画面で短くボタンを押すとメイン画面に戻ります。

メッセージプッシュ

新しくプッシュされるメッセージは、未読メッセージの代わりに画面に表示されます。運動モードまたはストップウォッチ機能を実行している場合、腕時計はプッシュメッセージを受信できません。

目覚まし時計

H Band アプリで腕時計の設定に接続し、目覚まし時計をオンにすると、腕時計は設定された時間に振動し、アラームタグのラベルを10秒間表示し、その間にボタンを押すとアラームを解除できます。 アラームの繰り返し周期を設定すると、時計は周期的にアラームを繰り返し、それ以外の場合は一度だけアラームを繰り返します。

目覚まし時計ラベル

運動ラベル

目覚まし時計の設定

H Band Aアプリを開き、**設定>私のデバイス>アラート設定>"+"**をクリックし、時間、繰り返し周期、目覚まし時計ラベルを設定し、「✓」をクリックして設定を保存します。 保存された目覚まし時計をクリックすると、編集に入り、目覚まし時計を保存、削除できます。

座りがち注意

正常に腕時計を装着して座りがちの注意をオンにすると、座る時間が設定された間隔時間を超えたことを測定すると、腕時計が振動して座りがちの注意画面が表示されます。

座りがち注意

座りがち注意の設定

H Bandアプリを開き、「**設定**」>「**私のデバイス**」>「**座りがち な設定**」をクリックして、注意の時間帯と間隔時間を設定し、「**保存**」をクリックしてください。 座りがち注意右側のスイッチボタンをクリックすると、機能をオンまたはオフにすることができます。

目標達成注意

当日の運動歩数が設定された目標に達すると、腕時計が振動し、目標達成の注意画面が表示されます。

目標達成注意

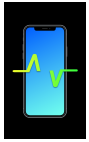
運動目標の設置

H Band アプリを開き、**設定>運動目標**をクリックして、運動目標の歩数を設定し、そして**保存**をクリックします。

睡眠目標の設定方法は運動目標の設定を参考にしてください。

接続が切れる注意

H Band アプリをオンにして、**設定>私のデバイス>スイッチ設定**をクリックし、**"リマイソダーを切断する"**をオンにするスイッチをクリックしてください。 腕時計が携帯電話のブルートゥースから切断されると、腕時計が振動し、切断通知画面が表示されます。


接続が切れる注意

メインインタフェースの交換

H Bandアプリを開き、**設定>私のデバイス>メイン画面のスタイル設定**をクリックして、お気に入りインターフェーススタイルを選択すると、腕時計が自動的に対応するメイン・インターフェースに切り替わります。

デフォルト

スタイル1

スタイル2

スタイル3

携帯探し

H Band アプリを開き、**設定>私のデバイス>スイッチ設定**、「**携帯を検索**」をオンにしてください(携帯探しスイッチをオフにすると、腕時計画面に携帯探し機能は表示されません)。

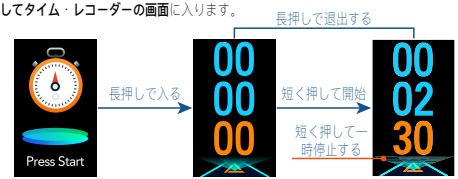
腕時計は正常に携帯電話に接続し、ボタンを押して画面を**携帯探し**の画面に切り替え、**ボタンを長押し**して携帯が振動してベルを鳴らし、**ボタンを短く押して**携帯探しをやめます。

携帯探し　検索中...

ストップウォッチ

H Band アプリを開き、**設定>私のデバイス>スイッチ設定、タイマー機能**スイッチをオンにしてください(ストップウォッチ機能スイッチをオフにすると、腕時計画面にストップウォッチ画面が表示されなくなります)。

ボタンを押して腕時計の画面をストップウォッチの画面に切り替え、**ボタンを長押しタイム・レコーダーの画面**に入ります。



ストップウォッチ　タイム・レコーダー画面　計時中

遠隔撮影

H Band アプリを開き、**設定>私のデバイス>写真**、腕時計の画面には写真撮影画面が表示され、**ボタンを短く押す / 腕時計を振る**と写真を撮ることができ、写真は自動的に携帯電話のアルバムに保存されます。

撮影

タイム・レコーダー

アプリでタイム・レコーダーを起動する

H Band アプリを開き、**設定>私のデバイス>カウントダウン>カウントダウン開始**をクリックし、時間を設定して**確定**をクリックすると、腕時計が振動し、計時注意画面が3秒表示されます。

腕時計で計時を開始する

H Band アプリを開き、**設定>私のデバイス>カウント**ダウンをクリックして、**インタフェース表示**スイッチをオンにして(インターフェイス表示スイッチをオフにすれば、タイムレコーダー画面が携帯のインタフェースに表示されない)、**常用時長**をクリックして設定し、**確定**をクリックしてください。

ボタンを押して腕時計の画面を**タイムレコーダー画面**に切り替え、**ボタンを長押し**して計時を開始し、計時時間が切れる場合は、腕時計が振動し、計時注意画面が3秒表示されます。

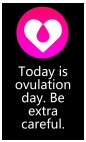
タイムレコーダー

計時注意

女性向き機能

この機能は女性ユーザーのみを対象としており、個人資料の性別が男性に変更されると、腕時計は自動的に女性の機能を遮断します。

H Band アプリを開き、**データパネル>女性**をクリックして、女性の詳細画面に入り、**最近の一回生理**の日付を設定して、**ハンドリング通知**スイッチをオンにしてください。 腕時計は現在の生理状況を自動的に計算し、時計のメイン画面に対応するアイコンを表示したり、定期的に生理情報を腕時計にプッシュしたりします。



生理消息

生理期間　大丈夫な日　排卵期　排卵日

生理状態の設置

H Band アプリを開き、「**データパネル**」>「**女性**」>**状態アイコン**をクリックし、生理状態を選択して個人情報を設定し、「**保存**」をクリックしてください。

製品パラメータ

CPU	Nordic nRF52832	メモリスペック	512K+64M(FLASH) 64K(RAM)
ディスプレイ	0.96インチIPSカラースクリーン	センサー	加速度センサ+光学心拍センサ
バッテリ（知能モジュール）	100mAhポリマー電池	ボタン電池(石英メーターのセンサー部分)	(SONY/Panasonic) SR626SW
充電時間	≤2時間	充電コネクタ	充電台ピンコネクタ（ミクロ USBコネクタ）
充電器入力仕様	5V ⎓ 1A	ボタンスペック	物理ボタン、りゅうず
知能モジュールの航続時間	5日（使用状況によって異なります）	石英メーターのセンサー部分の航続時間	3年
互換システム	Android 4.4以上iOS：8.0以上	ブルートゥースバージョン	BLE 4.0
防水レベル	5ATM	製品重量	70g (シリコンバンド含む)
ケース材質	金属、繊維強化プラスチック、TPU	バンドを除く部分のサイズ	46*45*16mm
バンド規格	26mm	付属品	バンドを除く部分、バンド、充電座、充電線

清潔、手入れ

- 腕に時計をしっかりつけるように、装着するときに適切な緩さにしてください。 長時間の摩擦と圧力は皮膚に不快感を与える可能性があるので、腕時計を外して腕を緩めてください。
- 腕時計は素潜り、お湯のシャワー、蒸しサウナ、飛び込み、ダイビング、そして高速水流や深水活動をサポートしていません。
- 時計の衝突の衝撃や落ちないようにし、鋭い器物にぶつかったりしないようにしてください。
- 腕時計と皮膚の清潔さを保ってください。 汗、石鹸、日焼け止めなどの液体に触れないようにしてください。
- 腕時計を日焼けしたり、ヘアドライヤーを使って加熱しないでください。

Our after-sales team will continue to provide you better service.
The following is our contact information:

Service@zeblaze.com

www.zeblaze.com/support

Operate the video(Youtube)

Scan the QR code to download H Band.